

AI スニーカー

私は、高校の時に行った介護実習を通して学んだ知識や技術を活かしたいと思い、応募しました。

今回は、少子高齢化や身体機能に視点をおき、考え生み出したのが「AI スニーカー」です。

このスニーカーはただの靴ではありません。一人一人の下肢筋力に合わせて、足りない部分は補う事ができ、身体機能を維持する事も可能です。

また、普段履いている靴の役割も果たし、見た目も普通のスニーカーと変わらないため、周りからの目を気にする必要もありません。

気軽に着用でき、おしゃれを楽しむ事も可能です。生きがいや趣味がある事は、老化防止や意欲向上にも繋がります。

そして、そのスニーカーに「音声」を取り入れました。

現在、一人暮らしの高齢者が増加している事や孤独死が問題視されています。そこで、「音声」を取り入れる事で

歩行しながら話す事が出来ます。一人で外出するのが億劫になってしまう方にも外出を促す事が出来ます。

また、認知症の高齢者による「徘徊」で悩んでいる家族や地域の人も多い事でしょう。

その悩みもこのスニーカーは解決してくれます。あらかじめAI に自宅や施設の住所を記憶させる事で、音声により自宅や施設への道へと導いてくれます。

そして、本人や家族の意向でGPS 機能を搭載する事も可能です。

